

令和4年6月21日  
政策経営部港湾臨海部対策担当

## 令和4年度 第一回豊洲市場に係る都区連絡調整協議会について

1 開催日 令和4年6月10日（金）

### 2 主な協議内容

- ・都区間の協議事項のうち、土壌汚染対策及び千客万来施設事業等について都側から現状説明後、質疑。
- ・千客万来施設事業に関しては、定期的に工事の進捗状況を確認し工程管理を徹底していること、テナントリーシングに向けた調整状況等について、都側から説明。

#### (1) 土壌汚染対策について

区側	都側
<p>・地下水質調査結果に対する専門家の評価結果が、毎回同じ文言になっている。分かりやすい情報発信に向けて検討しているとのことだが、検討状況を伺う。</p>	<p>・区民に対して分かりやすい情報発信が必要であることは認識しており、地下水質調査結果に変化が見られない中で、どういう表現が適切か、引き続き専門家と意見交換を行っているところである。</p>
<p>・地下水質の汚染状況が空気に影響しないかなど、地下水質調査結果と空気調査結果を総合した記載がないと、市場が安全に運営されていることが、区民に伝わらないのではないかと。</p>	<p>・空気中のベンゼンの濃度は、一般大気と同じ動向を示すと考えており、地下水に起因して濃度が高くなっている状況にはないと考えている。こうした状況を分かりやすく伝える方法を、検討していきたい。</p>

## (2) 千客万来施設事業等について

区側	都側
<ul style="list-style-type: none"> <li>・開業時期は「令和5年度冬期」ということ以外が不透明であるが、いつ明確になるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開業時期は、テナントの確保状況に左右されることから、現時点で明示できる状況にないが、まずは店舗を確保して、開業時期が決定できる環境をいち早く作れるよう、調整していく。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・江戸前場下町の延長に向けた調整について、事業者が行ったテナント企業の意向調査の結果を教えてほしい。延長に向けて、都はどのような調整を事業者と行っているのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意向調査では、経営状況が厳しいという意見や、水曜、日曜の休市日であっても営業したいなどの意見があった。</li> <li>・こうした意見を踏まえつつ、事業者のノウハウも伺いながら、延長に向けた調整を進めている。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・テナントリーシングについて、交渉状況を伺う。</li> <li>・改めて、目標とする店舗数を伺う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現時点で、豊洲市場関係及び築地場外市場関係を合わせ、百数十の事業者に関心表明をいただいているが、これについては引き続き説明、交渉を継続中である。</li> <li>・事業者選定時に提案のあった170店舗以上を目標とする点に、変わりはない。</li> </ul>